

認知症とともに
歩む人のまなざし

友村純子さん

～認知症になっても

私は私のまま～

認知症とともに歩む人のまなざし

Chapter1 認知症と診断「泣いてばかりだった」

Chapter2 仲間と出会う「私だけじゃない、笑っていいんだ」

Chapter3 医療機関で感じた悔しさ「やってられない、もう来ないで」

Chapter4 認知症と歩む「温泉に行きたい！」

当たり前のことですが、認知症の人に
やさしい社会かどうかを決めるのは、
認知症本人です。

だから、本人の声を聴き、その心情や
体験している世界に共感することから
まちづくりは始まります。

つまり、本人の声こそが原点です。

ただ今 **YouTube** で配信中



YouTube

https://www.youtube.com/channel/UCH4uCLET_wsUEAvm_o7fB-w

本篇／24分

企画／名古屋市認知症相談支援センター

制作／名古屋市認知症相談支援センター

制作協力／名古屋市子ども・若者総合相談センター